

2019年2月3日

大学女性協会 殿

突然のご連絡を大変失礼いたします。

私は昭和44年に貴協会（大学婦人協会）より渡航費を頂きまして、その年の7月に貨物船で横浜から、バンクーバーまで運んで頂きましたものでございます。

記憶によりますと、確か頂戴しました渡航費は4万円と記憶しております。

貴協会から頂戴した渡航費で、当時女子大生6人が、貨物船日洋丸に乗り、2週間のノンストップの船旅でカナダのバンクーバーに連れて行って頂きました。船ではとても大切に頂き、快適で素晴らしい旅でした。

女子学生は全員アメリカに留学いたしました。船旅での様子は、本文にも書いてございます。

1ドル360円の時代、ほとんど誰も貧しく、留学と言えば奨学金しか考えられない時代でした。留学前には、目黒(?)のアメリカ人の邸宅にお食事呼んで頂き、初めて外国人家庭でのマナーも身につける事ができました。当時の婦人協会の皆様との写真も撮ってございますし、大変お世話になりました。

帰国後40年間保育系大学に勤務し、退職後これまで受けた御恩報いるにはどうしたらという思いにかられ同封の書物を刊行してみました。稚拙な内容かもしれませんが、ここに感謝の念と当時頂戴しました貴重な渡航費を今ならお返しできますので、次代の方に使って頂ければと、お返し申し上げたいという気持ちになりました。

事務手続き上面倒をおかけするかも知れませんが、若い頃は誰かに助けて頂き、その恩は次代へ返すよう恩師から伝えられております。（お返しはご無理なう 寧ろ付とて）
どうぞご笑納下さいませ。

まことにありがとうございました。

〒310-0851 水戸市 13-8

元常磐大学教授 江波 諄子

enami@email.plala.or.jp